

Tango × Jazz

鈴木直樹プロデュース

タンゴ・トリオ&ジャズ・ユニット

8/30 Fri.

西脇基金応援団プレzent・チャリティー・サマーコンサート



Vn.
Atsushi Yoshida

Bn.
Jun Hayakawa

Pf.
Kenji Kanemasu

Clarinet
& Saxophone
Naoki Suzuki

Perc.
Kenta Okamoto

予定曲：リベルタンゴ／ジェラシー／スペイン／キャラバン　他

※曲目は変更になる場合がございます。

スタンダード・ジャズ、そしてタンゴ。美しい旋律とパッション溢れる名曲を、たっぷりお聴き頂く夏のコンサート。
西脇基金応援団ニューイヤーコンサート2024の興奮が再び蘇る。鈴木直樹&タンゴ・トリオの才氣縦横、華麗な
テクニックで繰り広げられる大胆かつ繊細なサウンドでの熱い時間。お楽しみに…

会場 すみだトリフォニーホール 小

東京都墨田区錦糸1丁目2-3
JR東日本・東京メトロ「錦糸町駅」下車徒歩5分

時間 15:30 開演 15:00 開場

※このコンサートの収益金(必要経費除)は、全額「西脇基金」に寄附されます。

料金 / 全席指定 : SS席 4,500 円 / S席 4,000 円 / A席 3,500 円

学生 2,000 円(SS席)/1,800 円(S席)/1,500 円(A席)

※ 学生席の取り扱いは鈴木音楽事務所のみ

■問い合わせ/チケット取り扱い :

・西脇基金応援団 090-1035-8896(細田)

E-mail nishiwakikin@outlook.jp

・鈴木音楽事務所 080-3368-8772(畠山)

E-mail ticket@suzukimusic.jp / http://www.swingace.com

・チケットぴあ Pコード:270-989 ※直接購入:セブンイレブン
(5/16販売開始)



早くも新緑の季節を迎えましたが皆様お元気でお過ごしの事と思います。1月にさくらホールで行われたNaoki Suzuki Pop Swing Orchestraでは75万円を東京都社会福祉協議会西脇基金に寄附する事が出来ました。今回で5回目となり音響の良いコンパクトな会場で客席とバンドが一体となって楽しみ、ゲストのサンフレチャス東京との協演も素晴らしく拍手喝采でした。もっと聞きたいというご要望にお応えして、今年の夏は、すみだトリフォニー小ホールにて「鈴木直樹とサンフレチャス東京」による“Tango x Jazz”を企画いたしました。8月の暑い時期ですので遅めの午後に開演致します。お誘い合わせてのご来場をお待ちしております。一人でも多くの方にご来場頂けましたら幸甚に存じます。

西脇基金応援団 代表 細田満理

「西脇基金を支える会」より協賛のお願い

何らかの事情で両親と共に暮らすことの出来ない子どもたちが、児童養護施設や里親の下で養育されています。やがてその子どもたちはそこを巣立ち、自立していきますが、高校卒業後、自立する児童のうち向学心旺盛で、大学、短期大学、各種専門学校等に、進学し、特に援助を必要とする子どもたちに学費の援助をしている基金があります。昭和61年に逝去された夫君西脇和昭様の遺志として西脇麻耶様より基金設置の申し出があり、同年12月、西脇基金として社会福祉法人東京都社会福祉協議会内に設置されたものです。試験によって選抜することなく、都内の児童養護施設及び里親からの推薦によって決定し、返済を求めるこの基金は、多くの子ども達の進学を応援し、励まし、支えて、初年度6名に始まり、翌年度から平成22年度までは2桁であった奨学生は昨年度250人、今年度292人と成長しています。これまでの36年間に延べ3,562件、人数にしますと1,581人の子ども達がこの基金からの助成によって支えられてきました。本基金の運営は、この基金の果実によって奨学金給付を行うのですが、子ども達の修学意欲の向上が嬉しいことの一方で、長らく続く低金利の下で奨学金給付の継続は極めて困難な状況となりました。そこで、私たちは広く募金を呼びかけて果実の不足を補い、奨学金給付事業の継続と基金の維持のために働きたいと思って集まり、毎年のチャリティーコンサートを通じて多くの方に西脇基金の活動を知っていただく活動をしております。

子ども達が自立して社会に参加し、社会貢献できる未来に向かって努力できる環境を守るために、是非とも、ご支援の和を広げることに、お力を貸していただきたいのです。

西脇基金の活動は、西脇和昭様の生前のお言葉「子ども達が学ぶ気持ちになった時がチャンスだから成績や過去の素行で差別してはいけない。」に従って運営しています。

寄附金の受付は、常時行っております。西脇基金を支える会(03-3256-3674)にご連絡いただければ、手続きについて説明させていただきます。

※上記給付人数の実績は昨年度の数字です。今年度分は5月下旬以降発表予定です。(チラシ作成5月上旬)

●東京都社会福祉協議会・西脇基金

児童養護施設や里親から巣立ち、大学、短大、専門学校等に進学する児童の修学に要する費用を給付し、児童福祉の向上に寄与するために運営されており、社会福祉法人東京都社会福祉協議会内に設置されています。西脇基金への寄附金は社会福祉法人東京都社会福祉協議会への寄附金として受け入れ、その全額を西脇基金に組み入れます。東京都社会福祉協議会に対する寄附金は所得税法上の特定寄附金として所得控除の対象となります。

サンフレチャス東京

2011年に結成。古典タンゴを中心にアストル・ピアソラやメンバーのオリジナル作品など幅広いレパートリーを持ち、都内のライブハウスなどを中心に活動中。

- 吉田 篤 - (バイオリン) 東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学大学院室内楽科ヴィオラ専攻修了。数多くの国内オーケストラにおいて客演首席奏者を務める。
- 早川 純 - (バンドネオン) 2022年8月イタリア・サルデニャ島で行われたハインリヒ・バンド国際バンドネオンコンクールで優勝。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。ジェヌビリエ音楽院ジャズ DEM を満場一致の一位で取得。
- 金 益研二 - (作編曲家・ピアニスト) 東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。06年にはブエノスアイレスにて Jorge Dragone 氏にタンゴピアノを師事。古澤巖「ヴァイオリンの夜」全国ツアーのピアニストを務める他、アルゼンチンタンゴほか多岐に渡るジャンルのアーティストとのコラボレーションなど幅広く活躍中。

鈴木直樹 クラリネット / サキソフォーン

幼少時代から、ジャズ・クラリネット奏者伯父・鈴木章治の演奏を身近に聴き、多大な影響を受けジャズに傾倒。スウィング・スタイルをバックボーンに、デュオからピッグバンド、オーケストラまで多くの編成を率いて活動する他、ソリストとして国内外の多くのコンサートにも出演。自身のBig Band「鈴木直樹 & Swing Ace Orchestra」を率いては「愛・地球博」や、コンサート等に多数出演している。ピアノ/故エディー・ヒギンズ氏、山下洋輔氏等々、国内外のアーティストとの共演も多く、2015年からは「新城(しんしろ)ジャズ」(愛知県)の音楽監督、2019年からは杉並公会堂との共催事業「午後の音楽会」を主催するなどプロデューサーとしても多くのコンサートを手掛けている。また現在マルチ・リードとして多くのレコーディングに携わり、トルコの民族楽器、ターキッシュ・クラリネットもTV番組の録音で使用されるなど、ジャンルを越えて、スタジオ・ミュージシャンとしても活動している。ジャズに留まらない独自の世界観で多方面に渡り演奏活動を展開中。ピュッフェ・クランポン・ジャパン契約講師。ヤナギサワ・アーティスト。